

様式1（学校法人用）

令和8年3月25日

「学校関係者評価」の実施状況報告書

(宛先)

埼玉県知事 大野 元裕

主たる事務所	銀鈴幼稚園
所在地	さいたま市北区吉野町2-21-2
学校法人名	学校法人清水学園
理事長名	清水 浩
電話番号	048-664-4440

幼稚園の学校関係者評価の実施状況については、下記のとおりです。

記

1. 実施済み

幼稚園名
銀鈴幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園

2. 実施なし

(理由 複数回答可)

- 1 実施方法がわからない
- 2 実施する時間的余裕がない
- 3 法令上の義務または努力義務であることを知らなかった
- 4 現時点で評価を実施するメリットや必要性を感じない
- 5 その他 ()

学校評価シート（自己評価）

1、園の教育目標

ぎんれい幼稚園では遊びを中心に、一斉活動とのバランスのとれた保育の実践に取り組む。
本園の目指す幼児像として次の3点を掲げる。

- 1 小学校以降の学習に自ら意欲的に取り組めるようになるために
- 2 思いやりを持ち豊かな友達関係を気付けるようになるために
- 3 すべての活動の基礎となる健康な体づくりのために

2、具体的な目標や計画

自己評価を行うことにより自園の課題を明確にし、教員自らが主体的に運営改善に取り組むための契機とする。

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
(1)遊びを通した、子ども主体の総合的な指導	A	遊びから発展させたイベントを子ども自らが行うクラスが出始めた。子どもの興味を引き出す働きかけが出来てきている。
(2)規則正しい生活習慣の定着に向けての指導	A	登園から降園、また預かり保育の流れの中で、衣服の着脱など子どもに身につけて欲しい生活習慣を丁寧に促した。
(3)危機管理マニュアルの制定	B	保護者への通達、教職員間での共有等、概ね達成している。防犯システムの見直しなどにも取り組みたい。
(4)教職員の資質向上のための研修の実施や参加	A	幼稚園団体の主催する研修会・公開保育等に積極的に参加を促し、園内で闊達な意見交換をするなど教職員の意識や資質向上につながっている。
(5)教育施設の整備	B	遊び広場を設置したおかげで、体操の時間や自由活動など様々な活動に利用できている。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	子ども主体の保育への理解が深まり、子どもの声を拾いながら子どもの活動につなげることができるようになってきた。園内や子どもの様子を共有することもきちんとできている。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育室の確保	令和7年度は保育室不足から年中組が2クラス構成になってしまった。令和8年度は3クラス構成にし、ひとクラスの人数を少なめにしたい。
教職員の資質向上	園内研修の充実や、外部施設の見学などを実施し、実践的な手法を取り入れながら、更なる資質の向上を図る。

学校評価シート（学校関係者評価）

幼稚園学校関係者評価委員会

日 時 令和8年3月19日（金）

15:00～17:00

出席者 評価委員3人

中山 和義（自治会長・監査）

矢作 淳子（自治会・理事）

高野橋 慶大（PTA会長）

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

自己評価の意義をきちんと理解し、適切であったと思われる。

2. 評価結果の内容は適切であったか

評価項目の達成状況については適切に自己評価できている。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

適切に設定されている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

教職員のための園内外の研修は資質向上の適切に行われている。教室の増設は現在進行中である。